

2021年2月22日

## 地域企業とスタートアップによる新事業創出に向けた取組を発信します ～「REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020」成果発表会～

関東経済産業局（以下、「当局」という。）では、地域の中堅・中小企業（以下、「地域企業」という。）とスタートアップ（以下、「SU」）のオープンイノベーション（以下、「OI」という。）による新事業創出を促進するため、Creww株式会社と連携し、「REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020」を実施しました。この度、共創対話の進捗状況・成果等について発信し、地域企業への取組の波及を促進するため、令和3年3月12日に成果発表会を開催します。

### 1. 背景

当局では、OIによる新事業創出を促進するため、外部連携に意欲的な地域企業の経営資源と全国のSUの革新的な技術・サービスを結びつけるプログラム「REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020」（以下、「本プログラム」という。）を実施しました。本プログラムでは、地域企業の代表として、シナノケンシ株式会社（長野県）、三友プラントサービス株式会社（神奈川県）、大塚産業マテリアル株式会社（滋賀県）の3社が参画し、延べ97社のSUからの提案から、書類選考・プレゼン審査を経て、次世代の新規事業を創出するための中長期的なパートナー企業を決定しました（別紙参照）。この度、本プログラムにおける共創対話の進捗状況・成果等について発信し、地域企業への取組の波及を促進するため、成果発表会を開催します。

### 2. 開催概要

- ・ 日時：令和3年3月12日（金曜日） 14時00分～16時00分
- ・ 対象：地域企業や自治体・産業支援機関・地域金融機関・大学等
- ・ 開催方法：オンライン配信
- ・ 詳細及び申込：<https://spot.creww.me/regional-growth-accele2020/demoday>（Creww株式会社のサイトへ）
- ・ プログラム：
  - 開会挨拶
  - 【基調講演①】地域企業がOIに取り組む意義  
講師：弁護士法人漆間総合法律事務所 所長弁護士 松田 良成 氏
  - REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020の紹介
  - 参加企業3社の成果発表  
シナノケンシ株式会社、三友プラントサービス株式会社、大塚産業マテリアル株式会社
  - 【基調講演②】地域企業・SUのOIにおける知財・法務  
講師：弁護士法人漆間総合法律事務所 弁護士 横室 直樹 氏

### 3. 関連サイト

- ・「REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020」について  
(事務局のサイトへ)

<https://accele.creww.me/collaboration/kanto-2020-11>



- ・オープンイノベーション推進に係る取組について

[https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/open\\_innovation/index.html](https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/open_innovation/index.html)



(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局 地域経済部 産業技術革新課長 門田 靖

担当者: 中村、荻谷、高崎

電話: 048-600-0237(直通) FAX: 048-601-1287

E-MAIL: kanto-oi@meti.go.jp

## 地域企業の対話の変遷及びSUとの共創テーマ

地域企業	SUとの共創テーマ
 <p>Engineered to Inspire シナノケンシ株式会社 (長野県上田市)</p>	<p><b>33社エントリー、14社書類選考通過、2社一次選考通過、2社との共創確定</b></p>
	 <p>BionicM株式会社 (東京都)</p> <p>ASPINAの技術を活用した、新パワード義足の共同開発</p>
	 <p>株式会社Fam-Time (神奈川県)</p> <p>中小モノづくりのDXを見据えた、ASPINAの加工工程効率化に向けたデータ見える化</p>
 <p>環境と資源を守る 三友プラントサービス株式会社 (神奈川県相模原市)</p>	<p><b>37社エントリー、17社書類選考通過、7社一次選考通過、4社との共創確定</b></p>
	 <p>株式会社chaintope (福岡県)</p> <p>再生可能エネルギーのブロックチェーン技術を活用した、発電・利用実績の認証化</p>
	 <p>株式会社セツロテック (徳島県)</p> <p>食品廃棄物とゲノム編集技術を活用した昆虫を用いた原料抽出技術開発</p>
	 <p>mint株式会社 (東京都)</p> <p>LINEミニアプリ、ポイントシステム、AI画像解析技術を活用した循環型社会実現に向けたシステム開発</p>
 <p>株式会社EnergyColoring (東京都)</p> <p>電力 (高圧、低圧電流音) のAI分析による使用量内訳可視化による省エネルギー推進</p>	

なお、大塚産業マテリアル株式会社 (滋賀県長浜市) については、27社エントリー、15社書類選考通過、2社一次選考通過、共創企業はなし。